

一般社団法人大学コンソーシアムひょうご神戸
2023年度 第5回 キャリア委員会
議事次第

日 時：2024年3月21日（木）メール審議

回答期限：2024年3月28日（木）正午

委員校：関西学院大学（委員長校）

関西福祉大学（副委員長校）、甲南女子大学（副委員長校）、神戸国際大学（副委員長校）
芦屋大学、大手前大学、大手前短期大学、関西国際大学、聖和短期大学、甲南大学
神戸大学、神戸海星女子学院大学、神戸学院大学、神戸市外国語大学
神戸松蔭女子学院大学、神戸親和大学、神戸常盤大学、神戸常盤大学短期大学部
園田学園女子大学、園田学園女子大学短期大学部、姫路獨協大学、兵庫大学
兵庫大学短期大学部、兵庫県立大学、流通科学大学

計 25 大学

I. 審議事項

1. 2023年度キャリア委員会 事業報告・決算（案）について （資料1）
 - ① 県内大学生の地元就職促進プロジェクト
 - ② 県内企業・団体等の魅力を情報発信
 - ③ 留学生向け就職支援・キャリア教育プログラム
 - ④ 外国人留学生採用ワンストップ支援事業

標記に関し、中井理事長から各事業委員会に、参考資料1のとおり依頼があった。
資料1-1、1-2の記載内容で実施したことにつき審議。

以上

<資料一覧>

資料1-1：2023年度キャリア委員会 事業報告（案）

資料1-2：2023年度キャリア委員会 事業決算（案）

参考資料1：2024年度事業計画・予算（案）及び2023年度事業報告・決算（案）の作成について（依頼）

参考資料2：2023年度第4回キャリア委員会 メール審議結果

【2023年度 キャリア委員会 事業報告】(案)

委員長校 : 関西学院大学

副委員長校: 関西福祉大学、甲南女子大学、神戸国際大学

委員校: 芦屋大学、大手前大学、大手前短期大学、関西国際大学、甲南大学、神戸大学
 神戸海星女子学院大学、神戸学院大学、神戸市外国語大学、神戸松蔭女子学院大学、神戸親和大学
 神戸常盤大学、神戸常盤大学短期大学部、聖和短期大学、園田学園女子大学
 園田学園女子大学短期大学部、姫路獨協大学、兵庫大学、兵庫大学短期大学部、兵庫県立大学
 流通科学大学

計25校

<目的>

兵庫県の大学・短期大学・短期大学部・高等専門学校が加盟する大学間連携組織の特徴を生かして、グローバル、ローカルに活躍する人材育成を目指した事業を、県内企業、行政、加盟校キャリアセンターと共に展開する。

<内容>

1. 大学連携組織を活用した県内大学生の地元就職促進プロジェクト
2. 県内企業・団体等の魅力を情報発信
3. 留学生向け就職支援・キャリア教育プログラム
4. 外国人留学生採用ワンストップ支援事業

<期待される効果>

1. 地域創生の推進にあたり県外への人口流出を抑制するために、県内大学卒業者の地元への就職について、大学側と企業側が相互理解を深め共に連携する機会を提供することで、若者のキャリア形成の支援を充実させ、大学生の県内企業への理解不足を解消し、地域の活性化を実現することが期待される。
2. 地域の活性化のためのUJIターン就職の促進と地域産業ニーズに対応した人材育成が期待できる。
3. 各加盟校単独では実施が困難だと思われる、「留学生に特化したインターンシップ」や「合同企業説明会」実施に向けて、持続可能な仕組みづくりが期待される。
4. 外国人留学生を企業が受け入れるための体制支援を強化し、外国人留学生採用のためのワンストップ相談窓口をコンソが担うことで、大学、行政、企業が連携した新たなネットワークを構築が期待できる。

課題① 地域の活性化のための県内企業への就職率の向上		予算額
取組1	大学連携組織を活用した 県内大学生の地元就職促進プロジェクト	5,246,000円 * 受託事業収入
取組2	県内企業・団体等の魅力を情報発信	0円
課題④ 外国人留学生の受け入れ体制の強化・定着促進		予算額
取組1-1	留学生向け就職支援・キャリア教育プログラム	1,000,000円
取組1-2	外国人留学生採用ワンストップ支援事業	6,140,000円 * 受託事業収入

※事業計画実施の際は、新型コロナウイルス(COVID-19)感染症拡大防止のため、イベントの内容・方法の変更などについて、状況に応じて委託元の兵庫県とも協議のうえ実施する。

【2023年度 キャリア委員会 事業報告(①取組1)】

【①取組1】達成目標	本プログラムへの参加を通じて兵庫県内企業理解が深まったことを実感する学生の割合:参加学生の70%以上
【①取組1】活動指標	各年参加者数500名以上

課題①	地域の活性化のための県内企業への就職率の向上								
達成目標【①取組1】	本プログラムへの参加を通じて兵庫県内企業理解が深まったことを実感する学生の割合:参加学生の70%以上								
課題を解決する取組概要【①取組1】	<p>大学キャリアセンターと連携した県内大学生の地元就職促進プロジェクト</p> <p><若者の地元密着のための就職支援事業></p> <p>兵庫県の年齢別転出超過で最も多いのは、大学卒業・就職を契機とした若者であり、県内大学卒業者の『県内企業就職率』は、3割弱に過ぎず、7割以上が県外に本社のある企業に就職している。その要因の一つとして、大学生の県内企業への理解不足が考えられる。県内大学卒業者の地元への就職について、大学側と企業側が相互理解を深める機会を提供する。地元企業と加盟校が連携することで、若者のキャリア形成の支援を充実させ、地域の活性化を実現する。</p>								
活動指標【①取組1】	参加学生数:450名以上、参加教職員数:50名以上(2023年度)								
内容(結果)	<p>【兵庫県総務部教育課 受託事業「大学連携組織を活用した県内大学生の地元就職促進プロジェクト」】</p> <p><2023年度実績>参加学生:658名 参加教職員数 183名</p> <p>I、大学キャリアセンター職員、大学教員の県内企業への理解促進</p> <p>1)県内企業経営者等によるキャリアセンター向けの企業説明及び意見交換会(計4回)</p> <p>大学が目指す人材育成、企業が求める人材像について、キャリアセンターと県内企業が意見交換を行う。</p> <p>①2023年9月16日(土)インターンシップ参加企業×大学 参加者36名:(教職員)11校12名(企業)17社22名(行政)2名</p> <p>②2023年10月18日(水)(協業:神戸商工会議所) 参加者153名:(教職員)24校33名(企業)76社109名(行政・団体)3団体11名</p> <p>③2023年12月1日(金)(協業:淡路商工会議所) 参加者27名:(教職員)13校10名(企業)7社9名(行政・団体)5団体5名</p> <p>④2024年1月20日(土) 合同模擬参加企業×大学 参加者48名:(教職員)14校15名(企業)22社31名(行政・団体)1団体2名</p> <p>⑤2024年2月22日(木)(協業:丹波地域人材確保協議会) 参加者36名:(教職員)14大学16名(企業)13社13名(行政・団体)5団体7名</p> <p>⑥2024年3月8日(金)協業:(中小企業家同友会)参加者142名:(教職員)10大学8名(企業)40社120名(行政・団体)3団体14名</p> <p>2)情報技術を活用した魅力ある県内中小企業情報の発信(計2回)</p> <p>学生視点による企業の紹介動画コンテンツを作成・配信。→HP「地元で働こう!兵庫県内企業情報サイト」12月末掲載</p> <p>①12/1公開「TAT×甲南大学」(学生)1校9名(教職員)1校1名</p> <p>②12/18公開「みなと銀行×神戸学院大学」(学生)2校2名(教職員)1校1名</p> <p>3)県内企業間の情報連携(計3回)</p> <p>県内企業に就職した県内大学生を対象に、その企業に就職した理由等を調査し情報共有する。→HP「地元で働こう!兵庫県内企業情報サイト」11月末掲載</p> <p>エムシーシー食品株式会社、日本テクノロジーソリューション株式会社、和田興産株式会社(企業)3社3名</p> <p>II、大学生に対する県内企業の理解促進に向けた取組</p> <p>1)経営者による職業観形成プログラム(計2回)</p> <p>県内中小企業の経営者や、地域に根ざした先進的・実践的な自社の取組や課題解決事例等、直接学生に講話し、学生の地元意識の高揚を図る。</p> <p>①2023年7月8日(土):刺道体験から知る 参加者:(学生)14校62名(教職員)6校9名(企業)2社2名</p> <p>②2023年10-2024年1月:産学連携リーダーシップ研修 5回 延べ参加者:113名(学生)5校70名(教職員)2校18名(企業)3社8名(行政・団体)3団体17名</p> <p>③2024年1月20日(土):面接大作戦&ネットワークキング 参加者:130名(学生)20校79名(教職員)14校16名(企業)22社32名(行政・団体)2団体3名</p> <p>④2024年2月15日(水):これからの時代に必要新しいリーダーシップ開発セミナー(協業:特定非営利法人日本アクションラーニング協会・甲南女子大学)</p> <p>参加者54名:(教職員)8校10名(学生)5校21名(企業)15社17名(行政・団体)4団体6名</p> <p>2)若手社員による学生啓発プログラム(計2回)</p> <p>県内企業人事担当者との対話から企業の求める人物像や人事の視点を理解し、自身の長所や短所を振り返るきっかけとする。</p> <p>①2024年1月20日(土):合同模擬グループディスカッション 参加者130名(学生)20校79名(教職員)14校16名(企業)22社32名(行政・団体)2団体3名</p> <p>②2024年12月9日(土)2月17日(土):加盟大学合同キャリアセミナー2回 参加者38名(学生)12校 31名(教職員)9校7名</p> <p>③2024年3月7日(木):公務員試験対策特別セミナー参加者259名(学生)50校250名(教職員)6校8名(企業)1名</p> <p>④2024年3月9日(金):ひょうご就職サミット:(協業:兵庫県中小企業家同友会)参加者189名(学生)20大学55名(企業)40社120名(行政・団体)3団体14名</p>								
新しい試み等(事業計画に記載)	<ul style="list-style-type: none"> ・過去3年間実施してきた「県内企業魅力発見動画」を発展させ、より学生が親しみやすい形での動画作成・配信を行う。 ・県内大学生の県内企業への就職事例(成功事例)を取材し情報発信することで、学生企業双方にとって、県内企業への就職のきっかけとする。「地元で働こう!兵庫県内企業情報サイト」との連動を図る。 ・加盟大学キャリアセンター合同でのキャリアセミナーを開催する。「合同模擬グループディスカッション」の前後に実施することで、より効果的に加盟校学生の就活力の向上を目指す。 								
事業収支	<table border="1"> <tr> <th>収入</th> <th>支出</th> <th>収支</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>5,246,000円</td> <td>5,246,000円</td> <td>0円</td> <td></td> </tr> </table>	収入	支出	収支	備考	5,246,000円	5,246,000円	0円	
収入	支出	収支	備考						
5,246,000円	5,246,000円	0円							

自己評価	【対到達目標】	3	【対継続性】	4
	<p><達成目標>本プログラムへの参加を通じて兵庫県内企業理解が深まったことを実感する学生の割合:参加学生の70%以上</p> <p><活動指標>参加学生数:450名以上、参加教職員数:50名以上(2023年度)</p> <p><2023実績>活動指標となる参加学生数に関しては、11月末時点の参加学生数:87名、教職員数:57名。事後アンケート結果「県内企業への理解や興味は深まった」88.9%。今後開催イベントでの参加見込み学生:約350名、教職員:50名のため、目標値(学生:450名、教職員:50名)は達成できる見込みである。</p> <p>I、大学キャリアセンター教職員に対する県内企業の理解促進に向けた取組</p> <p>「企業とキャリアセンターとの意見交換会」は県内企業と学校が一同に会える場において企業開拓と企業理解を同時に行えるのが大きな利点であり、大学教職員にとっては学生支援に有効な情報を得る機会となる。また2025年に初めての卒業生を排出する芸術文化観光専門職大学にとっては、自学で育てた学生を企業にPRする場となった。</p> <p>「情報技術を活用した魅力ある情報技術を活用した魅力ある県内中小企業情報の発信」では、学生視点による企業の紹介動画コンテンツを作成・配信することを目的とし、企業課題解決プログラムの参加企業・大学に作成を依頼、コンソHPにて広く公開することにした。動画の企画・撮影は神戸学院大学と甲南大学の学生が参加し、企業研究機会提供の場ともなった。</p> <p>「県内企業間の情報連携」では、学生と県内企業に向けての情報提供として、県内企業に就職した県内大学生にその企業に就職した理由等を調査しコンソHPにて公開する。今年度は「地元で働こう!兵庫県内企業情報サイト」掲載/賛助会員企業から3社に依頼し、記事を作成、HPに掲載を行った。</p> <p>II、大学生に対する県内企業の理解促進に向けた取組</p> <p>県内大学に所属する学生たちが、経営者や若手社員との交流を通して仕事に対する考え方やキャリアビジョンの様々な視点を持つことで、県内での就職や生活するメリットを感じ、県内企業への就職の可能性を見出した。また、就職活動行動に繋がるなど、次へのアクションへのきっかけを提供できた。また、経営者の熱い想いを直接受け取り、会社の存在意義や今後の発展に必要な考え方、若い力の必要性などを学べたほかに、単に企業情報だけでなく、社会人としての働き方や生き方についてじっくり話ができる機会にもなった。昨年度事業への参加がきっかけとなって採用選考参加に繋がる事例が実際に見られていることから、これらの事業を通して学生たちの県内企業への理解や興味関心が深まり、県内企業就職への可能性が見出せているという点において目的を達成できたと考える。</p>			
■自己評価基準(対到達目標)	<p>4:当初計画を上回って達成</p> <p>3:当初計画を達成</p> <p>2:当初計画をやや下回った</p> <p>1:当初計画を下回った</p>	■自己評価基準(対継続性)	<p>4:本プログラムは継続すべき</p> <p>3:本プログラムは継続しても良い</p> <p>2:本プログラムの継続には改善が必要</p> <p>1:本プログラムは中止すべき</p>	

理事会からの改善提案(次年度事業計画に反映)	<p>意見交換会では大学側と企業側が相互理解を深める機会を提供することで、現在の地域ニーズ等を共有し、現状を踏まえたキャリア支援を学生に行うことで、学生の県内企業理解促進に繋がっていることは評価できる。</p> <p>また、学生においては、県内企業の経営者や若手社員との交流会により、県内企業への理解不足を解消し、地域の活性化を実現することを期待している。</p> <p>対象者(教職員・学生)のニーズ等を検証のうえ、来年度の事業受託に向けて準備を進めて頂きたい。</p>
------------------------	--

【2023年度 キャリア委員会 事業報告(①取組2)】

【①取組2】達成目標	情報公開企業・団体数120社以上
【①取組2】活動指標	企業情報の追加掲載 2種類以上

課題①	地域の活性化のための県内企業への就職率の向上		
達成目標【①取組2】	情報公開企業・団体数120社以上		
課題を解決する取組概要【①取組2】	<p>県内企業・団体等の魅力を情報発信 地域の産業界の協力を得て県内企業や団体等の情報を収集し、大学コンソーシアムひょうご神戸のホームページに公開するとともに、兵庫県内の職業紹介サイト等との連携も図る。加えて、県内企業・団体等が求める人材について、情報交換会等を通じ、企業と大学間で人材ニーズと人材育成に関する情報の共有と相互理解を深める。</p>		
活動指標【①取組2】	企業情報の追加掲載 2種類以上		
内容(結果)	<p>「地元で働こう！兵庫県内企業情報サイト」に随時情報公開。 《掲載内容》業種、資本金、売上高、従業員数、本社所在地、事業内容、経営方針、特色・強み、採用情報(外国人留学生採用予定を含む)(企業HPへリンク) ※兵庫県内協力企業153社掲載中(2024年3月時点) ※掲載企業情報の内容を充実するため、企業情報欄に下記の情報を追加掲載。 【追加情報】 ・ミモザ企業(該当企業:16社) ・地域未来牽引企業(該当企業:15社) ※キャリア委員校と連携して2023年度企業掲載準備を行い、委員会で企業情報の追加内容を確定した上で、テストページ上にて、上記2項目を追加、各企業の該当有無を反映したうえで、掲載企業による内容の確認を経て、本年度版「地元で働こう！兵庫県内企業情報サイト」に反映。</p>		
新しい試み等(事業計画に記載)	「地元で働こう！兵庫県内企業情報サイト」の掲載情報の充実を図りため、掲載企業の情報を追加し、「業種から探す」へ医療系の検索項目を設ける。		
事業収支	収入	支出	備考
	0円	0円	0円

自己評価	【対到達目標】	3	【対継続性】	4
	<p><達成目標> 情報公開企業・団体数120社以上 <活動指標> 企業情報の追加掲載 2種類以上 <2023年度実績> 各企業の掲載情報を2種類追加し、HPへ掲載済のため、現時点で達成している。</p> <p>昨年度まで、キャリア委員会に所属する大学と連携し企業開拓を行ってきた。今年度は掲載企業の特色やアピールポイントの可視化に重点を置いた。また、取組1で実施した先輩社員情報を本リストに掲載するなど情報の充実化を図り、2023年度の達成に向けて着実な成果を上げる事ができた。今後も情報の充実化を行い、県内企業への就職を希望する学生に対して、視覚的に県内企業の魅力を伝えるべく、事業の継続が必要である。</p>			

■自己評価基準
(対到達目標)

- 4: 当初計画を上回って達成
- 3: 当初計画を達成
- 2: 当初計画をやや下回った
- 1: 当初計画を下回った

■自己評価基準
(対継続性)

- 4: 本プログラムは継続すべき
- 3: 本プログラムは継続しても良い
- 2: 本プログラムの継続には改善が必要
- 1: 本プログラムは中止すべき

理事会からの改善提案(次年度事業計画に反映)	掲載企業数は目標を上回って達成している。留学生の採用情報に加えて、今年度は情報の充実を図るため「ミモザ企業」「地域未来牽引企業」など学生が就職先企業を考える際に役立つ情報を掲載している。引き続き加盟校や県内企業と連携して、協力企業の開拓及び学生に有益な情報の効果的な発信の仕組みの構築について、引き続き取り組んで頂きたい。
------------------------	---

【2023年度 キャリア委員会 事業報告(④取組1-1)】

【④取組1】達成目標	本プログラムへの参加を通じて日本企業・文化理解が深まったことを実感する学生の割合:参加学生の70%以上
【④取組1】活動指標	各年参加者数500名以上

課題④	外国人留学生の受け入れ体制の強化・定着促進								
達成目標【④取組1-1】	本プログラムへの参加を通じて日本企業・文化理解が深まったことを実感する学生の割合:参加学生の70%以上								
課題を解決する取組概要【④取組1-1】	留学生向け就職支援・キャリア教育プログラムの実施 個別大学では実施が困難な留学生に特化したインターンシップの機会提供を共同で実施し、留学生の県内企業等への就職意欲の向上を図る。参加留学生のニーズを勘案のうえ、受入企業、団体等を決定する。								
活動指標【④取組1-1】	参加留学生数:500名以上(2023年度)								
内容(結果)	<p>I. 留学生支援プログラム(ひょうご留学生インターンシップ) 個別大学では実施が困難な留学生に特化したインターンシップの機会提供を共同で実施し、留学生の県内企業等への就職意欲の向上を図る。参加留学生のニーズを勘案のうえ、受入企業・団体等を決定する。</p> <p>【プログラムスケジュール】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・インターンシップ説明会(オンライン)4月～5月複数回 参加者98名:(学生)14校95名(教職員)2校3名 ・エントリー学生ガイダンス 6月 6日(火) 参加者55名:(学生)13校53名(教職員)1校1名(企業)1社1名 ・エントリー学生と企業の交流会 6月10日(土) 参加者81名:(学生)13校52名(教職員)2校2名(企業)16社26名(行政)1名 ・企業・団体実習期間 8月 1日(火)～9月15日(金) ・報告会・修了交流会 9月16日(土) 参加者76名:(学生)12校36名(教職員)11校14名(企業)18社24名(行政)1団体2名 <p>【修了生数】12大学38名 内訳:芦屋大学(1)、関西学院大学(3)、関西国際大学(1)、甲南女子大学(1)、神戸学院大学(2)、神戸芸術工科大学(1)、神戸国際大学(9)、神戸親和大学(2)、神戸大学(9)、兵庫県立大学(4)、兵庫大学(3)、流通科学大学(2)</p> <p>【受入企業数】22社50件(うち実習修了:21社48件/新規受入:1社)</p> <p>II. 留学生支援プログラム(外国人向け合同企業説明会) 留学生と県内企業とのマッチングを行う企業説明会・就職セミナー等を開催する(協業:神戸市、兵庫県) ・外国人向け合同企業説明会(2023年6月21日)参加者:(学生)817名(加盟校13校223名)、企業60社</p>								
新しい試み等(事業計画に記載)	今年度より「ひょうご留学生インターンシップ」プログラムが大きく変更となるが、コンソの特性とこれまでのノウハウの蓄積を活かして、留学生の採用に積極的な企業と留学生・大学との出会いと繋がりを作り場づくりはこれまで同様に行っていく。実習先決定手法として「兵庫県インターンシップシステム」の利用や、別事業との連動による必要知識の習得機会の提供などを行いながら、日本での就職を希望する留学生に必要な学びの場を提供していく。								
事業収支	<table border="1"> <tr> <td>収入</td> <td>支出</td> <td>収支</td> <td>備考</td> </tr> <tr> <td>1,000,000円</td> <td></td> <td>1,000,000円</td> <td>0円</td> </tr> </table>	収入	支出	収支	備考	1,000,000円		1,000,000円	0円
収入	支出	収支	備考						
1,000,000円		1,000,000円	0円						

	【対到達目標】	4	【対継続性】	4
自己評価	<p><達成目標>本プログラムへの参加を通じて日本企業・文化理解が深まったことを実感する学生の割合:参加学生の70%以上 <活動指標>参加留学生数:500名以上(2023年度) <2023年度実績>参加留学生数:855名(11月末現在)、本プログラムへの参加を通じて国際理解が深まったことを実感する学生の割合:参加学生の100%であり、目標を達成している。</p> <p>I. ひょうご留学生インターンシップ 今年で15年目を迎える本プログラムは、14年間で599名の修了生を輩出し、その6割以上が日本で就職するなど日本での就職を希望する留学生にとって意義のある事業となっている。昨年度までは兵庫県からの受託事業の一環として実施してきたが、今年度よりキャリア委員会の自主事業として位置づけられることとなり、従来のプログラムから内容を変更しながら実施した。また三省合意インターンシップが今年度より施行されたことを受けてタイプ1～3に対応して実施した。今年度は12大学10か国38名の学生が21企業・団体での実習を修了した。成果報告会には受入企業18社大学11校が出席、受入企業からは高い評価を得、参加した留学生の意識の向上も認められるなど、当初期待以上の効果を上げることができた。参加企業と大学の情報交換の場では、今年度も当プログラムを通じて採用に繋がったケースが報告され、県内企業にとっても外国籍社員活用のために役立つプログラムとして認知が広まっていること、より多くの企業と大学の更なる連携により優秀な留学生の教育と活用の循環が活発に生まれることへの期待が示された。次年度も加盟大学の理解と協力を得て連携を更に深めながらプログラム推進に励みたい。</p> <p>II. 外国人向け合同企業説明会 兵庫県・神戸市共同開催となった今年度の合同企業説明会は、企業60社、817名の留学生が参加。9月末時点で18社26名の内定に繋がった。近年留学生の県内企業就職への関心が高まっていることに加え、外国籍社員の採用に積極的な県内企業の増加と、行政がそれを推進したいという想いの高まりが現れた会となった。また、今年は会場に「外国人採用ワンストップ相談窓口」のブースも設け、関係機関と共に留学生・企業の相談に当たった。この合同企業説明会は、コンソの独自事業として2013年に開始以来(神戸市との共催は2017年から)、この11年間で延べ9,198名の留学生が参加し、143名の内定実績を出している。また、この参加企業から「ひょうご留学生インターンシップ」受入企業に繋がりを、インターンシップ修了生の事後フォロー企業としても関わりを持つなど、留学生インターンシッププログラムとも密接に関わる事業となっている。日本での就職を希望する留学生にとって、留学生を採用したい地元企業にとってお互いを知り、出会う機会である本プログラムは、加盟校の留学生就職支援のためには不可欠であるため、引き続き兵庫県・神戸市と協力して継続していきたい。</p>			

■自己評価基準
(対到達目標)

- 4:当初計画を上回って達成
- 3:当初計画を達成
- 2:当初計画をやや下回った
- 1:当初計画を下回った

■自己評価基準
(対継続性)

- 4:本プログラムは継続すべき
- 3:本プログラムは継続しても良い
- 2:本プログラムの継続には改善が必要
- 1:本プログラムは中止すべき

理事会からの改善提案(次年度事業計画に反映)	<p>当該事業は今年度より、キャリア委員会事業として実施している。「ひょうご留学生インターンシップ」は、日本での就職を希望する留学生および留学生を採用したい地元企業にとって過去15年間にわたり成果を出してきたプログラムであることから、来期も、大学・企業・コンソの役割分担を整理しながら当プログラムの持続可能な形態を検討し、推進して頂きたい。また、「外国人向け合同企業説明会」は、日本での就職を希望する留学生と地元企業双方が出会える貴重な機会となっており、内定に繋がる成果を出している。来期も加盟校および県内の経済団体や行政機関との連携を深めながら実施して頂きたい。</p>
------------------------	--

【2023年度 キャリア委員会 事業報告(案)(④取組1-2)】

【④取組1】達成目標	本プログラムへの参加を通じて日本企業・文化理解が深まったことを実感する学生の割合：参加学生の70%以上
【④取組1】活動指標	各年参加者数500名以上

課題④	外国人留学生の受け入れ体制の強化・定着促進
達成目標 【④取組1-2】	本プログラムへの参加を通じて日本企業・文化理解が深まったことを実感する学生の割合：参加学生の70%以上
課題を解決する 取組概要 【④取組1-2】	外国人留学生採用ワンストップ支援事業 高度な技術力や知識を有する外国人留学生の円滑な県内就職を促進するため、留学生と企業それぞれを対象として、留学生の採用から採用後の職場定着までを支援する事業を行う
活動指標 【④取組1-2】	参加者数：50名以上(2023年度)

内容 (計画)	【兵庫県産業労働部国際局国際課経済交流班受託事業「外国人留学生採用ワンストップ支援事業」】			
	<p>事業内容</p> <p>(1)外国人留学生採用ワンストップ相談窓口の設置</p> <p>①窓口相談：相談件数 留学生-140件 企業-185件(2月末時点)、個別企業説明会開催-2回 日本での就職を希望する留学生及び留学生の採用を検討している企業の双方からの相談を対面・オンライン・メール・電話等により実施し、それぞれの実情に即したアドバイスを行う。</p> <p>ア:窓口相談の対象者</p> <p>a 留学生(既卒の就職者を含む。)</p> <p>b 留学生の採用を検討している企業及び留学生を採用した企業</p> <p>イ:相談内容</p> <p>a 留学生の国内就職に関する相談及び県内企業による採用・人材活用に関する相談対応</p> <p>b 留学生向け合同企業説明会やインターンシップ等の紹介</p> <p>②専門家派遣等：専門家派遣件数-15件(2月末時点)</p> <p>行政書士、出入国管理官、元企業経営者(留生活活用、日本企業文化)、</p> <p>留学生の採用及び人材活用に係る高度な相談に専門家と連携して対応するとともに、必要に応じて専門家が企業を訪問し、指導・助言を行うことで企業側の受入体制を整備する。</p> <p>ア:対象 留学生の採用を検討している企業、留学生を採用した企業</p> <p>イ:内容</p> <p>a 留学生の採用・人材活用に係る専門的な内容に対する面談または電話での相談対応</p> <p>b 留学生の受入体制整備等に向けた相談企業への専門家派遣</p> <p>(2)外国人留学生採用促進セミナーの開催</p> <p>●12/2「企業 × 大学キャリアセンター ミートアップ in ひょうご」開催：15校-20名、31社、行政-49名 留学生の採用や入社後の人材活用に向けた企業向け啓発セミナーを実施することにより、県内企業における人材確保を促進する。また、セミナーの内容をアーカイブ配信し、県内企業への効果的な啓発を実施する。</p> <p>①対象 留学生の採用を検討している県内企業</p> <p>②回数 年1回</p> <p>③内容 留学生に対する基本的な理解促進、先進事例及び支援事業紹介</p> <p>④アーカイブ配信 セミナーの内容を動画撮影し、動画配信サイト等で配信する。</p> <p>●動画製作「ポイント解説 初めての外国人留学生採用 ～募集から採用・定着まで～」5編作成 ワンストップ相談窓口や合同企業説明会参加企業に配信</p> <p>(3)情報収集 留学生の就職に関する各種情報の収集に努めるとともに、県内企業による相談窓口活用を促す。</p> <p>●兵庫県、ハローワーク神戸、出入国管理局、行政書士、日本語学校、商工会議所等と支援者間ネットワークの構築</p> <p>業務体制</p> <p>(1)相談窓口には相談員を1名配置する。</p> <p>(2)相談員は外国人留学生のキャリアアップ支援等に従事した経験があり、企業・外国人留学生の双方への相談対応が可能な人材とする。</p> <p>(3)相談窓口の開所時間は、月・水・金曜日の9:00～16:00(年末年始、土日祝日を除く)とする。</p>			

新しい試み等 (事業計画に記載)	新卒の学生が減少し人手不足感が強まるなか、留学生は年々増加している状況で、「日本での就職を希望する留学生を支援すること」と「企業の留学生の受け入れ態体制を支援すること」を大学間連携、産官学連携組織としてのコンソの実績と強みを生かした方法で、企業の人材確保に貢献し、県内企業の活性化につなげる。			
---------------------	--	--	--	--

事業収支	収入	支出	収支	備考
	6,219,000円	6,219,000円	0円	予算承認時以降に兵庫県の受託金額が増収となったため、 予算額¥6,140,000→¥6,219,000に変更

自己評価	【対到達目標】	4	【対継続性】	4
	コンソの従来の留学生の就職支援をベースに、兵庫県と協働で、県内の経済団体(神戸経済同友会、兵庫県中小企業家同友会、兵庫県中小企業団体中央会、ジェトロ神戸、神戸商工会議所、尼崎商工会議所、姫路商工会議所等)や国際交流機関(兵庫県国際交流協会、神戸国際コミュニティセンター)、行政(大阪出入国在留管理局神戸支局)等との連携を強化し、支援窓口としての基礎を築いた。窓口業務に加え個別企業説明会等、留学生と企業がより就職・採用に繋がる支援も開始した。			

■自己評価基準 (対到達目標)	4:当初計画を上回って達成 3:当初計画を達成 2:当初計画をやや下回った 1:当初計画を下回った	■自己評価基準 (対継続性)	4:本プログラムは継続すべき 3:本プログラムは継続しても良い 2:本プログラムの継続には改善が必要 1:本プログラムは中止すべき
--------------------	--	-------------------	--

理事会からの 改善提案 (次年度事業計画に反映)	初年度は、コンソの従来の留学生の就職支援をベースに、県内の経済団体や国際交流機関や行政との連携を強化し、支援窓口としての基礎を築くと共に、窓口対応以外にも、個別企業説明会等、留学生と企業がより就職・採用に繋がる支援も開始した。次年度は築いたネットワークを活用して就職実績に繋げることを期待する。
--------------------------------	---

2023年度 キャリア委員会 事業決算(案)

(単位:円)

	予算額	決算額	各プログラム 予算・決算												委員会 予算・決算			
			①取組1			①取組2			④取組1-1			④取組1-2						
			大学連携組織を活用した県内大学生の地元就職促進プロジェクト			県内企業・団体等の魅力を情報発信			留学生向け就職支援・キャリア教育プログラム			外国人留学生採用ワンストップ支援事業						
			内訳	予算額	決算額	内訳	予算額	決算額	内訳	予算額	決算額	内訳	予算額	決算額				
収入	会費収入	1,100,000	1,100,000						会費収入	1,000,000	1,000,000				会費収入	100,000	100,000	
	助成事業収入	0	0															
	受託事業収入	11,465,000	11,465,000	兵庫県受託事業	5,246,000	5,246,000		0				兵庫県受託事業(※)	6,219,000	6,219,000				
	プログラム収入	0	0															
	雑収入	0	0															
	戻入金	0	0															
	計	12,565,000	12,565,000		5,246,000	5,246,000		0		1,000,000	1,000,000		6,219,000	6,219,000		100,000	100,000	
支出	会議費	0	6,154									会議費		6,154				
	旅費交通費	231,000	256,556	打合せ交通費	31,000	38,420			打合せ交通費		4,420	打合せ交通費	200,000	206,426	打合せ交通費		7,290	
	通信運搬費	400,000	509,589	チラシ送付費	200,000	168,155			チラシ送付費		97,404	チラシ送付費	200,000	236,660	通信運搬費		7,370	
	消耗品費	270,000	652,137	消耗品費	150,000	344,752			消耗品費		82,599	消耗品費	120,000	216,759	消耗品費		8,027	
	新聞図書費	0	12,781			5,653								7,128				
	印刷製本費	470,000	984,026	チラシ等印刷費	200,000	539,056			チラシ等印刷費		7,398	チラシ等印刷費	200,000	426,096	資料印刷費		70,000	11,476
	光熱水料費	0	0															
	賃借料	800,000	847,974	イベント会場費・PCリース	300,000	133,639			イベント会場費・PCリース	200,000	169,642	イベント会場費・PCリース	300,000	544,693				
	保険料	0	0															
	謝金	650,000	550,520	講師謝金	300,000	300,420			講師謝金		250,000	講師謝金	100,000	100,500				
	租税公課	50,000	62,650	収入印紙	10,000	10,600						収入印紙	10,000	0	講師軽食等		30,000	52,050
	支払手数料	20,000	21,854	振込手数料	10,000	7,557					6,520	振込手数料	10,000	7,117	振込手数料			660
	諸会費	145,000	149,660	会費	45,000	49,660			神戸市合同企業説明会	100,000	100,000							
	委託費	1,050,000	432,595						HP製作費	50,000	132,000	社労士・行政書士委託費	1,000,000	300,595				
	人件費	8,479,000	8,065,377	コーディネーター費	4,000,000	3,648,088			パート・アルバイト代金	400,000	250,417	コーディネーター・相談員費	4,079,000	4,166,872				
		雑費	0	0														
		計	12,565,000	12,551,873		5,246,000	5,246,000		0		1,000,000	1,000,000		6,219,000	6,219,000		100,000	86,873

※予算承認時に既に兵庫県の受託金額が増収となったため、
予算額¥6,140,000→¥6,219,000に変更となっている

収入－支出	13,127
-------	--------

2024年1月吉日

一般社団法人大学コンソーシアムひょうご神戸
事業委員会 委員長 各位

一般社団法人大学コンソーシアムひょうご神戸
理事長 中井 伊都子

2024年度事業計画・予算（案）及び2023年度事業報告・決算（案）
の作成について（依頼）

拝啓 寒冷の候、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は当コンソーシアムの活動に深いご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、標記の件につきまして、下記のとおりご提出いただきますよう、よろしく願いいたします。

なお、2024年度事業計画の作成にあたっては、2023年度の各事業委員会の自己評価をもとに企画運営委員会及び理事会にて作成した改善提案の内容を踏まえてご検討いただきますようお願いいたします。ご不明な点がございましたら、事務局までお問い合わせください。

敬具

記

- 2024年度事業計画・予算（案）及び2023年度事業報告・決算（案）の作成・提出
 - 2024年度事業計画・予算【鑑】（案）
提出期限：2024年2月19日（月）正午
 - 2024年度事業計画・予算【詳細】（案）
提出期限：2024年5月9日（木）正午
※第6回理事会(1/31)において来年度の各委員会事業に対する予算が承認されました。
委員会事業予算（総額）：600万
 - 2023年度事業報告・決算（案）
提出期限：2024年3月29日（金）正午
- 今後のスケジュール
 - 「2024年度事業計画・予算（案）」
2024年 3月28日 第7回理事会にて審議・決定
2024年 6月（予定） 定時総会にて報告
 - 「2023年度事業報告・決算（案）」
2024年 4月（予定） 2024年度第1回理事会にて審議、定時総会に上程
2024年 6月（予定） 定時総会にて審議・決定

(添付書類)

- 添付1) 2023年度 各事業委員会活動の自己評価に対する改善提案
- 添付2) 2024年度 【記入用】事業計画・予算（案）
- 添付3) 2023年度 【記入用】事業報告・決算（案）

以上

2024年2月16日

大学コンソーシアムひょうご神戸 2023年度第4回キャリア委員会 議事要項

メール回付：2024年2月 5日

回答期日：2024年2月15日正午

委員校：関西学院大学（委員長校）

関西福祉大学（副委員長校）、甲南女子大学（副委員長校）、神戸国際大学（副委員長校）、
芦屋大学、大手前大学、大手前短期大学、関西国際大学、甲南大学、神戸大学、
神戸海星女子学院大学、神戸学院大学、神戸市外国語大学、神戸松蔭女子学院大学、
神戸親和大学、神戸常盤大学、神戸常盤大学短期大学部、聖和短期大学、
園田学園女子大学、園田学園女子大学短期大学部、姫路獨協大学、兵庫大学、
兵庫大学短期大学部、兵庫県立大学、流通科学大学

計 25 大学

○審議事項

1. 2024年度キャリア委員会 事業計画・予算（案）について （資料1）

①県内大学生の地元就職促進プロジェクト

- ・大学連携組織を活用した県内大学生の地元企業促進プロジェクト
- ・「尼崎市」大学生向け職場体験事業

②県内企業・団体等の魅力を情報発信

③留学生向け就職支援・キャリア教育プログラム

④外国人留学生採用ワンストップ支援事業

●審議結果

メール審議した結果、これを承認した。

以上